



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

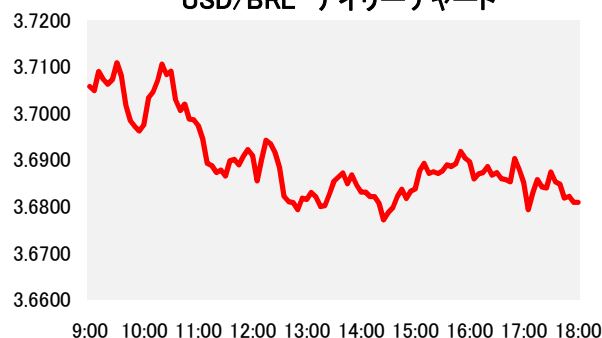
			1月3日	1月4日	1月7日	1月8日	1月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7590	3.7150	3.7330	3.7140	3.6810	-0.0330
	BRL/JPY	Spot	28.660	29.200	29.10	29.25	29.42	+0.17
	EUR/USD	Spot	1.1394	1.1399	1.1478	1.1441	1.1547	+0.0106
	USD/JPY	Spot	107.74	108.50	108.65	108.63	108.29	-0.34
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.435	6.451	6.457	6.448	6.443	-0.005
	Future	1Year(p.a.)	6.495	6.527	6.590	6.588	6.596	+0.007
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	3.256	3.274	3.332	3.428	3.382	-0.046
		1Year(p.a.)	3.460	3.509	3.563	3.621	3.591	-0.030
株式	Bovespa指数		91,564.25	91,840.81	91,699.06	92,031.88	93,613.06	1,581.18
CDS	CDS Brazil 5y		202.68	191.96	186.51	184.79	181.11	-3.68
商品	CRB指数		171.552	173.355	174.635	175.965	179.044	+3.08

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	23.50%	-8.50%

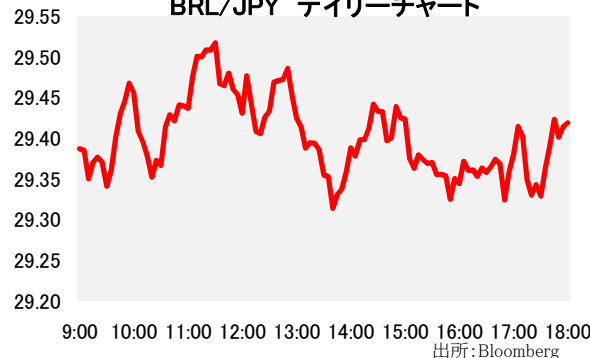
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

エバンス 米シカゴ連銀総裁	当局は利上げに関して辛抱強くなる ことが可能だ
------------------	----------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.7090で寄り付き、直後に日中安値3.7110まで下落した。Fed高官のハト派寄りな発言を背景に米金利が低下する中、米ドル売りの流れからレアルは反発。午後に入ると10月末以来の水準となる日中高値3.6770を付けた。国内株式市場が過去最高値を更新する中で、引けにかけてもレアルは堅調に推移。結局3.6810でクローズした。
- ボベスパ指数は上昇。資源価格の上昇や、米中貿易懸念が後退したことを受けて米株式市場が寄り付きより上昇すると国内市場も堅調に推移。昨日に続いて過去最高値を更新した。
- 本日、12月に実施された米FOMCの議事録が公表された。議事録では、多数の参加者がインフレ圧力の後退や株式市場の下落等を背景に利上げに対して慎重な考えを表明していることが示された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。